

校区公開研究会及び第2回全体研修会

6月5日（木）に駅家小学校で校区公開研究会及び第2回全体研修会を開催しました。 駅家南中、宜山小の教職員が駅家小学校に集まり、授業を参観し、その後、協議会を行いました。

「学び合い 支え合い 主体的に活動できる児童生徒」の育成へ向け、小中一体となる学習習慣の確立と集団づくりを目指し、研修を深めることができました。

公開授業の授業者は、それぞれの学年の発達段階に応じた学習習慣の確立と集団づくりを意識し、授業を行いました。

公開授業の様子

2年生は、発表をする時、自分の考えをしっかりと言うことができるように取り組んでいます。



3年生は、話している人の方を向いて話を聞くことができるように取り組んでいます。

みんな、発表している友だちの方を向き、発表内容をしっかりと聞くことができていました。

6年生は、体ごと注目姿勢をとることや声かけ、意思表示をしながら話を聞くことができるように取り組んでいます。

注目姿勢をとり、友だちの発表内容に対して意思表示をしながら聞いていました。



協議会の様子

公開授業後に、駅家南中、宜山小、駅家小3校の教職員が6つのグループに分かれて、協議を行いました。

「授業システムに沿った授業展開であったか」「ペア・グループでの話し合いができていたか」という視点で話し合いを行い、それぞれの成果や課題について活発な意見交流ができました。



授業の成果は、ピンク色の付箋、課題は水色の付箋に書いて模造紙に張りながら意見交流をしました。



参加者から出た意見をもとに、取り組みの成果と課題を明らかにし、今後の取り組みの方向性を考えていきます。



協議会で出た意見をまとめ、グループごとに発表をしました。



～参加者の感想～

☆お互いの取組を交流することができたので、自校でも新たに受け入れていきたいと感じました。

☆授業システムについて、深い話し合いができてよかった。

☆小中でいろいろな意見を交わすことができてよかったです。

☆小学校の先生といっしょに討議することで新たな発見がありました。

今後も、駅家南中学校区3校の児童生徒・教職員が交流を深め、小中一貫教育の取り組みを進めていきます。